

たんぽぽ

発行者 荻原 好恵



今年もよろしくお願いたします



「2024年がいい年になりますように」と誰もが願ったであろう1月1日に、能登半島を中心に大きな地震がありました。そして、1月2日には羽田空港での飛行機衝突事故。今年は一切どうなってしまつたろうと不安と恐怖を抱えながら、1月9日の始業式を迎えました。気温が低く、体育館での始業式は寒いだろうと考え、リモートでの始業式となりましたが、最初に新年のあいさつをすると、子どもたちの元気なあいさつが各教室から校長室まで聞こえてきました。学校に響く子どもたちの元気な声を聞いて嬉しくなると同時に、この子どもたちの笑顔をこれからも全教職員で守っていこうと改めて強く決意しました。

さて、3学期は51日ととても短いです。6年生は47日で卒業式となります。充実した3学期となるために、始業式で子どもたちに2つのことを話しました。1つ目は、「今年度のしめくくりと来年度の準備をしよう」です。進級・卒業に向けて、今の学年としてよいしめくくりをし、来年度に向けて夢や希望をもってほしいと思います。そして、2つ目は「たくさんの人に感謝の気持ちを表そう」です。今までお世話になった6年生をはじめ、自分の周りにいる友達や先生にも「ありがとう」の気持ちを伝えてほしいと話しました。乙女小の子どもたちは本当に素直で優しいです。様々な場面でお互いに助け合い協力している姿をたくさん見かけます。そんな子どもたちと過ごせる3学期を幸せに感じ、引き続き子どもたちのために努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

子どもたちの様子

吐く息も白くなり冬本番となりましたが、毎朝元気に登校してくる子どもたちに「今日も頑張ろう！」と元気をもらっています。3学期も様々な感染症の流行が心配されますが、安全を第一に進めていきます。

6年生 こころの劇場

1/16(火)に市内の小学6年生が小山市文化センターに行き、劇団四季の「エルコスの祈り」を鑑賞しました。これは、小山市文化振興課の事業で、以前も実施していましたが、最近はコロナ禍により、各学校の体育館や教室等で映像を鑑賞していました。しかし、今年は目の前で劇団四季の方々演技を観ることができ、その迫力に圧倒される児童も多かったです。なお、「こころの劇場」とは、一般財団法人舞台芸術センターと劇団四季が、日本全国の子どもたちに舞台を通じて、生命の大切さ、人を思いやる心、信じ合う喜び等、人が生きていくうえで大切なことを語りかけるプロジェクトです。卒業を控えた6年生にとって、有意義な時間となったようです。

「語りかけよう」
 作詞：梶賀千鶴子
 作曲：鈴木邦彦

見つめあおう 語りあおう
 君と共に この手つないで
 見つめあおう 語りあおう
 君と共に このぬくもりを
 苦しみを わかちあう
 すばらしい仲間
 ほほえみが 今よみがえる
 やさしさが
 見つめあおう 語りあおう
 君と共に 生きてゆこうよ

給食週間



1/22(月)～26(金)に、給食委員会を中心に給食関係行事を実施しました。昼休みには希望者が、30秒でお皿からお皿に何個移せるか「豆つかみ」に挑戦しました。給食のお箸は滑りやすいですが、みんな上手にお箸を使っていました。調理員さんへの手紙には、感謝の気持ちがたくさん書かれました。子どもたちの人気メニューはカレーや鶏肉のレモン煮、揚げパンです。揚げパンは、パンを給食室で揚げ、ココアやキャラメルなどのパウダーを付けるのでとても美味しく大人気です。また、手紙には苦手なものが給食で食べられるようになったと書いている子どもたちも多いです。

【給食週間作品 代表児童】

給食カルタ

1年	さん	さん	さん
2年	さん	さん	さん
3年	さん	さん	さん
4年	さん	さん	さん
5年	さん	さん	さん
6年	さん	さん	さん

感謝の手紙朗読

1.	さん	さん
2.	さん	さん
3.	さん	さん
4.	さん	さん
5.	さん	さん
6.	さん	さん



献立

6	さん	さん
---	----	----



※6年生が考えてくれた献立は、3月の給食に出ます。どんなメニューか今からとても楽しみです。

5, 6年生 学校保健委員会



1/17(水)に両毛ヤクルト本社の方に来ていただき、排便習慣や腸内環境をテーマに「おなか元気教室～おなかの中を見てみよう～」の講話をいただきました。最初に保健委員会の児童が、5, 6年生にとったアンケートの結果を発表しましたが、朝起きてから登校するまでの時間が短く、排便習慣が十分に身につけていない児童が多いようです。講話では、腸内環境を整えるためには、食生活をはじめ生活環境を整えることが重要であること、そして腸内環境を整えることで健康的な生活が送れることを教えていただきました。講話の詳しい内容は、保健だより1月号をご覧ください。

避難訓練(シェイクアウト訓練)

1/19(金)の昼休みに、子どもたちには知らせずに「地震から火災発生」の避難訓練を実施しました。今年度は既に2回実施していますが、その時は事前に予告していたので、避難経路を確認し、きちんと避難することができました。しかし、今回は「今自分がいる場所」でどんな行動をとったらいいのか、というシェイクアウト訓練です。地震はいつ起こるか誰にも分かりません。どんな時も、どんな場所でも命を守る行動をしてほしいと願っています。



シェイクアウト訓練とは

「その時にいる場所」で訓練をします。2008年にアメリカで始まった地震の一斉防災訓練ですが、東日本大震災以来、日本でも実施されるようになりました。シェイクアウトとは、「地震を振り払え」「地震を吹き飛ばせ」といった意味の造語です。合い言葉は「DROP!(まず低く)」「COVER!(頭を守り)」「HOLD ON!(動かない)」です。

サイエンスクラブ(出前授業)



1/18(木)のクラブの時間に市立博物館の先生方2名が来校し、スライム作りの出前授業をしてくださいました。まずは一般的なスライムを自分の好きな色で作り、その後は、光るスライム・マシュマロスライム・スーパーボールから自分で1つ選んで作りました。実験(製作)中はみんな真剣に取り組み、授業後は「楽しかった!」との声がたくさん聞こえました。科学のおもしろさを感じることができました。



表彰集会

おめでとうございます!

- 第67回 JA 共済県下小・中学生書道コンクール
条幅の部 佳作 さん(4)
佳作 さん(5)
- 第52回 JA 共済県下小・中学生
交通安全ポスターコンクール
銅賞 さん(2)
佳作 さん(6)



5年生 金銭・金融教育



1/23(火)に県金融広報委員会金融広報アドバイザーの方に来ていただき、家庭科の授業として、お金の大切さや計画的な買い物の重要性について学習しました。お金を上手に使う時には、収入と支出の関係を考えることやいろいろな支払い方法(カードやモバイル決済など)があることも教えていただきました。また、6年生の修学旅行でおこづかいを上手に使えるようにと「おこづかい帳」もいただきました。身近にある「お金」をしっかりと考えて使えるように、学んだ事を生かしてほしいと思います。

お話し会・せきれい号



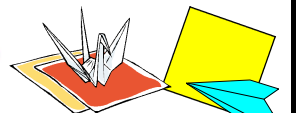
1/17(水)に第7回目のお話し会がありました。子どもたちの眼差しはみんな真剣で、ボランティアさんの読んでくれる本の世界に引き込まれていました。また、1/23(火)にはせきれい号が来ました。読みたい本を探し、「これを借りたよ」と自分の選んだ本を見せてくれる児童もいます。学校評価の保護者アンケートに、「読書指導に力を入れてほしい」との記述がありました。ご意見の通り、子どもたちはどうしても手軽に読める本を手にとりやすいです。人気なのは「サバイバルシリーズ」や「怖い本」です。しかし、文章力や語彙力を高めるためには、物語や説明文、歴史などの本も読んでほしいです。引き続き、子どもたちに読書の大切さを指導していきたいと思ひます。

野球しようぜ!



1/18(木)の夕方、乙女小にも大谷翔平選手からのグローブが届きました。今年度は、まず全校児童に見てもらい、その後体育の授業等で6年生から1週間ずつ、実際に使ってもらおう計画になっています。初めてグローブを使ってキャッチボールをする児童も多いかと思ひます。安全面に十分配慮しながら、楽しんでもらえると思います。また、2/9(金)授業参観時には1階プレイルームに展示しますので、保護者の皆様もどうぞご覧ください。

校長室より



1/31(水)に一日入学を予定しています。先日、1年生の授業を見に行くと、タブレットで動画を見ながら一生懸命折り紙をしていました。「何を作っているの?」と聞くと、「来年の1年生にあげるの!」とみんな自分の折った作品をたくさん見せてくれました。月日が経つのは早いなあと思うと同時に、1年生がすっかり「お兄さん・お姉さん」の顔になっていることがとても嬉しかったです。

自主学習ノート

12/25~1/24
75冊

4月からの合計
686冊